

# 越谷市内の 領地朱印状

※領地朱印状は、江戸時代に幕府より寺社の領地の確認書として出されたもの。  
これによって認められた土地が朱印領である。領内の租税は全面免除で、  
収益は寺社の収入となった。

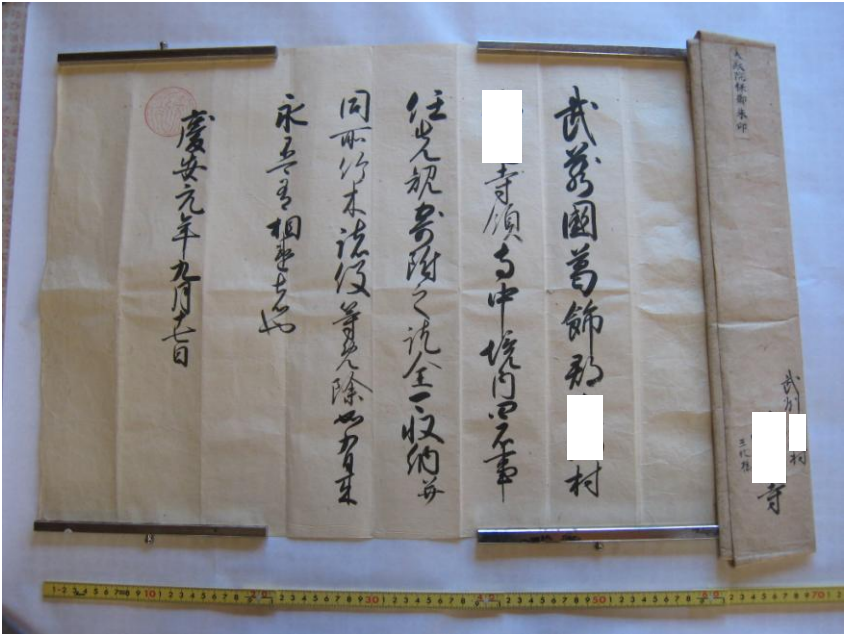
三代將軍家光の領地朱印状

大猷院様御朱印

武州□□村

□□□寺

第三代様



武蔵国葛飾郡□□村  
□□寺領寺中境内四石事  
任先規寄附之訖全可收納并  
同所竹木諸役等免除如有来  
永不可有相違者也  
慶安元年九月十七日

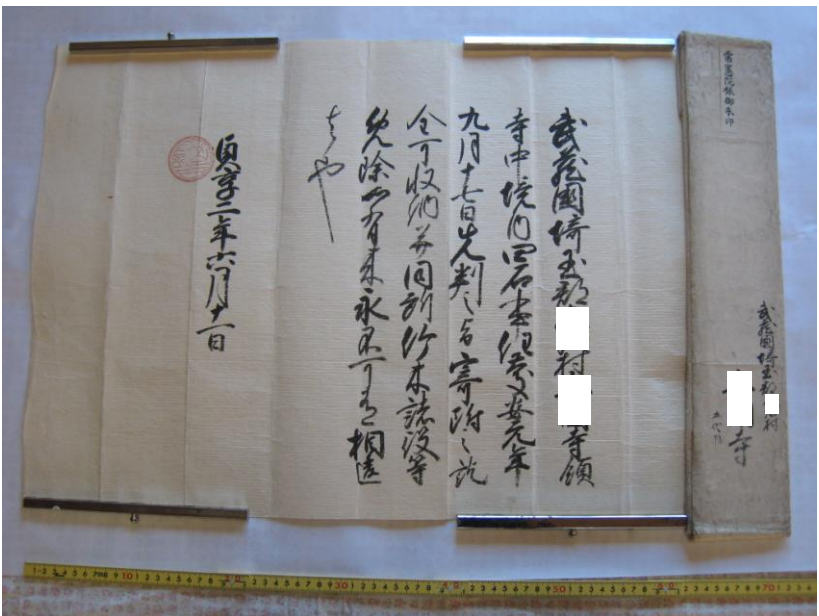
五代將軍綱吉の領地朱印状

常憲院様御朱印

武蔵国埼玉郡□□村

□□□寺

第五代様



武蔵国埼玉郡□□村□□寺領  
寺中境内四石事任慶安元年  
九月十七日先判之旨寄附之訖  
全可收納并同所竹木諸役等  
免除如有来永不可有相違  
者也  
貞享二年六月十一日

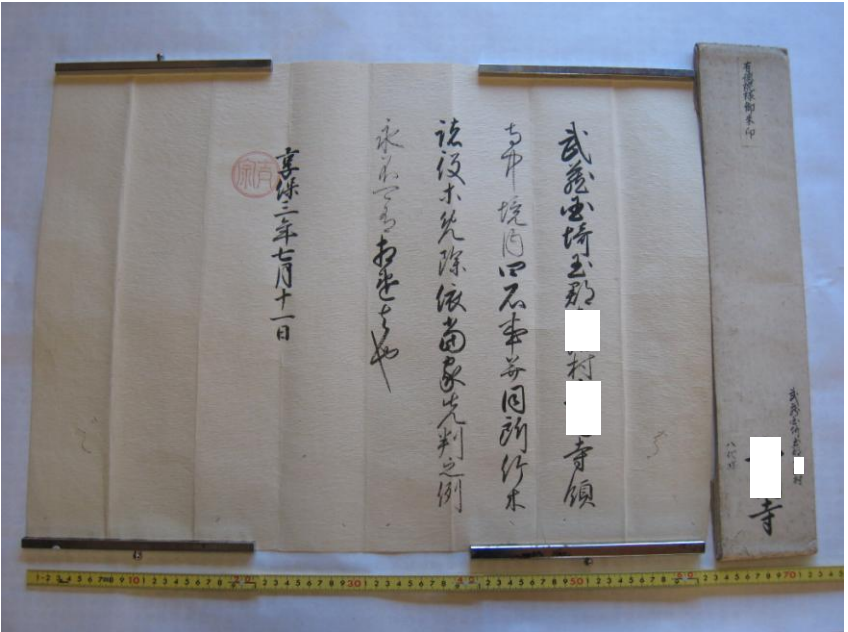
八代將軍吉宗の領地朱印状

有徳院様御朱印

武蔵国埼玉郡□□村

□□寺

第八代様



武蔵国埼玉郡□□村□□寺領  
寺中境内四石事并同所竹木  
諸役等免除依當家先判之例  
永不可有相違者也  
享保三年七月十一日

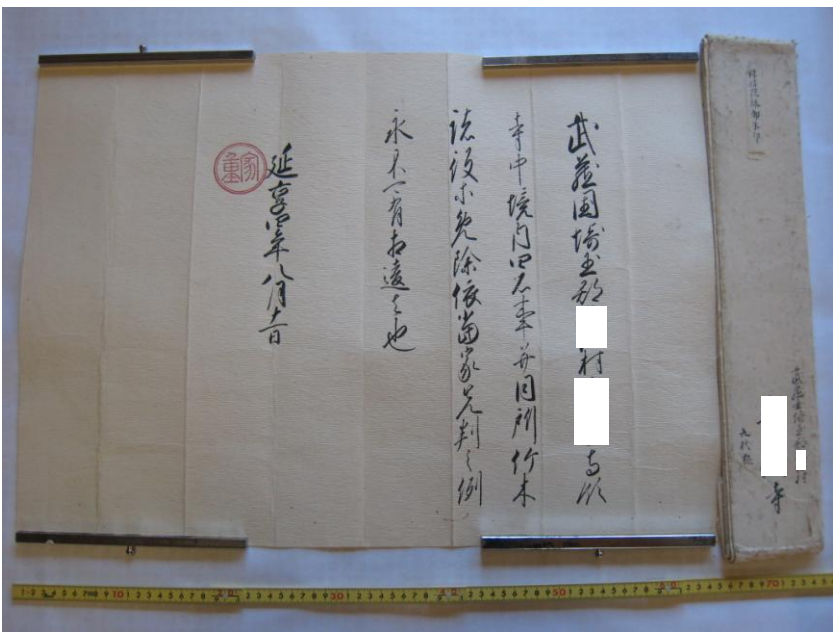
九代將軍家重の領地朱印状

惇信院様御朱印

武蔵国埼玉郡□□村

□□寺

第九代様



武蔵国埼玉郡□□村□□寺領  
寺中境内四石事并同所竹木  
諸役等免除依當家先判之例  
永不可有相違者也  
延享四年八月十一日

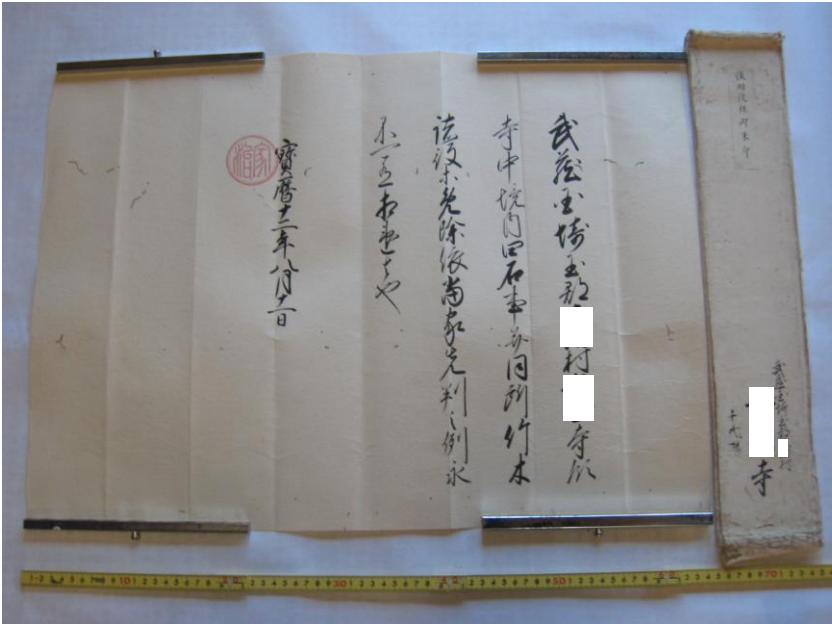
十代將軍家治の領地朱印状

浚明院様御朱印

武蔵国居埼玉郡□□村

□□□□寺

第十代様



武蔵国埼玉郡□□村□□寺領  
寺中境内四石事并同所竹木  
諸役等免除依當家先判之例永  
不可有相違者也  
寶曆十二年八月十一日

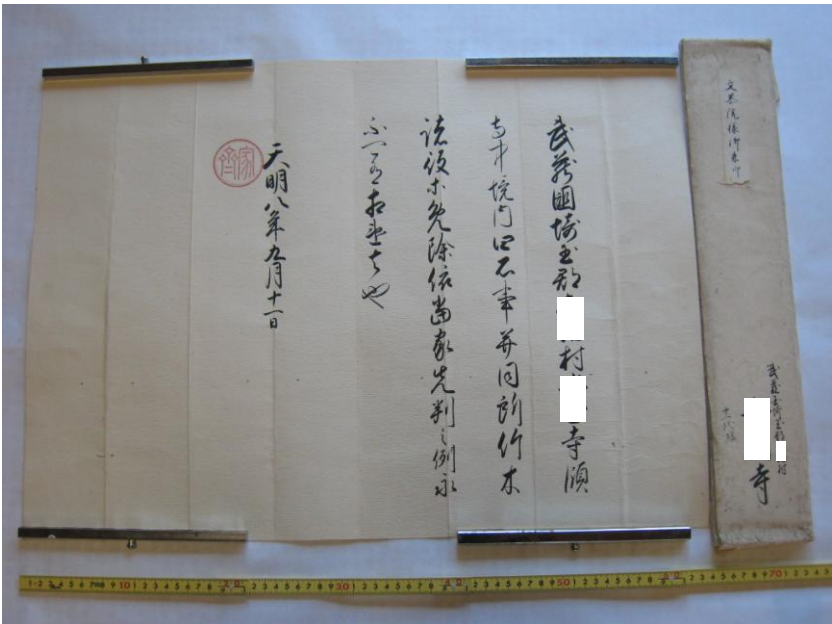
十一代將軍家斉の領地朱印状

文恭院様御朱印

武蔵国居埼玉郡□□村

□□□□寺

第十一代様



武蔵国埼玉郡□□村□□寺領  
寺中境内四石事并同所竹木  
諸役等免除依當家先判之例永  
不可有相違者也  
天明八年九月十一日

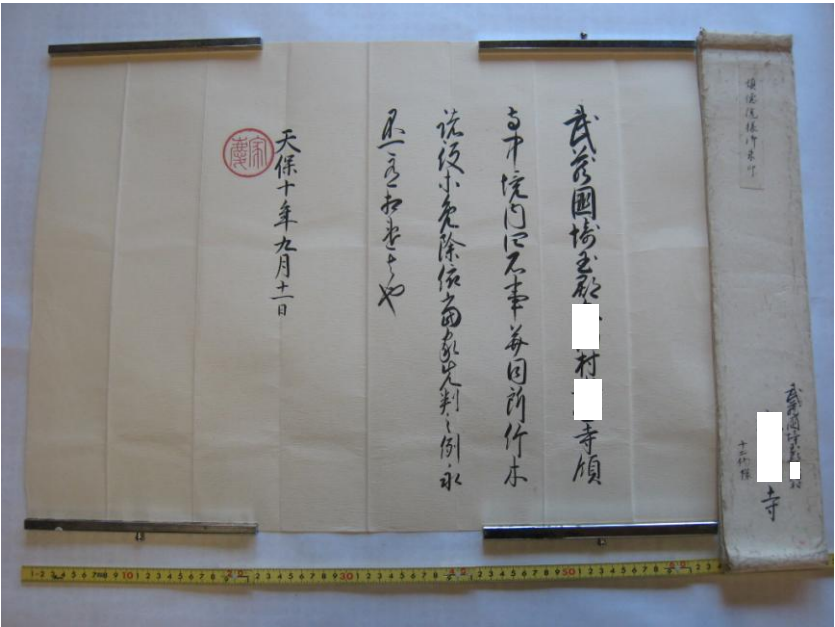
十二代将軍家慶の領地朱印状

慎徳院様御朱印

武蔵国居埼玉郡□□村

□□□□寺

第十二代様



武蔵国埼玉郡□□村□□寺領  
寺中境内四石事并同所竹木  
諸役等免除依當家先判之例永  
不可有相違者也  
天保十年九月十一日

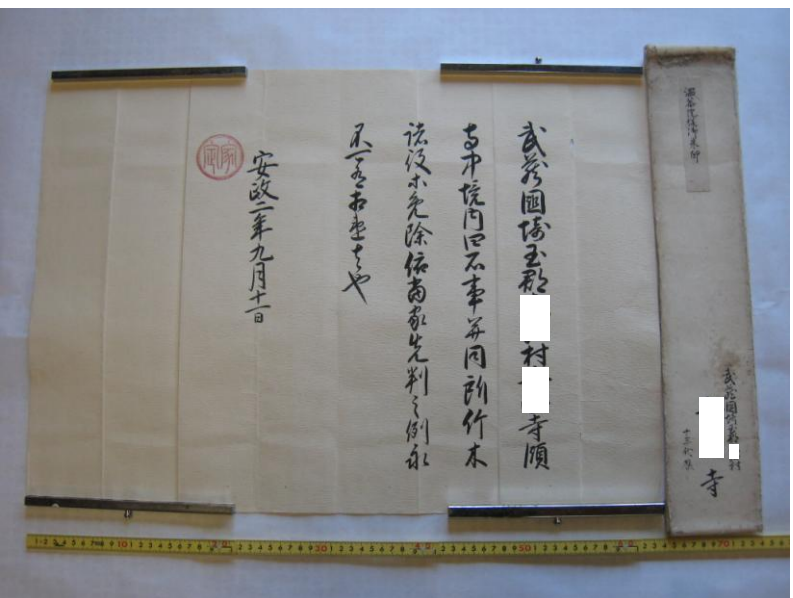
十三代将軍家定の領地朱印状

温恭院様御朱印

武蔵国居埼玉郡□□村

□□□□寺

第十三代様



武蔵国埼玉郡□□村□□寺領  
寺中境内四石事并同所竹木  
諸役等免除依當家先判之例永  
不可有相違者也  
安政二年九月十一日



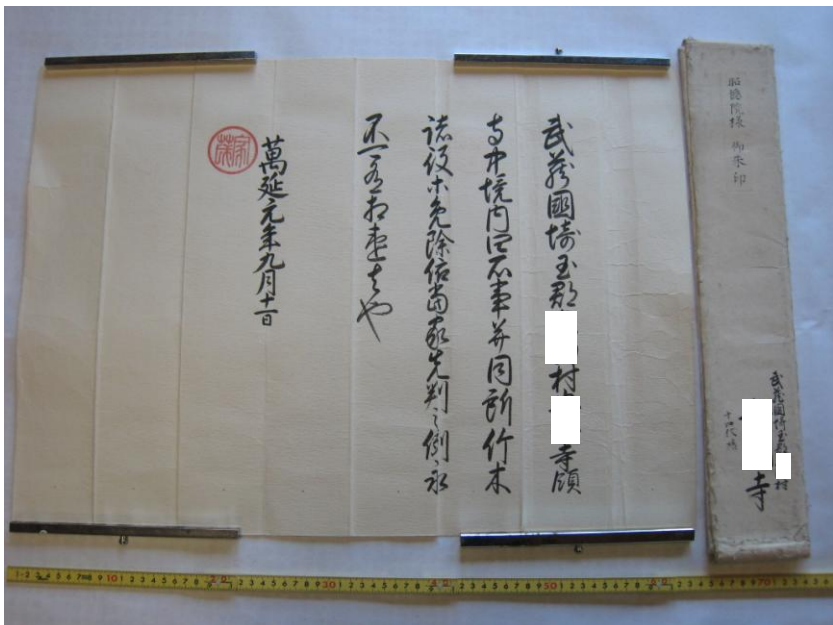
# 十四代将軍家茂の領地朱印状

昭徳院様御朱印

武蔵国居埼玉郡□□村

□□□□寺

第十四代様



武蔵国埼玉郡□□村□□寺領  
寺中境内四石事并同所竹木  
諸役等免除依當家先判之例永  
不可有相違者也  
萬延元年九月十一日

当会のホームページ掲載にあたっては、該当の寺院様の多大なる御協力と御許可を得ましたことをここに記します。(平成二十五年十月四日)

作成日 平成二十四年十二月十六日

作成者 加藤幸一

協力者 大谷達人

秦野秀明